

## 抗原検査キットの購入に係る予算流用について

## 1 概要

新型コロナウイルス感染症における感染者急拡大（第7波）の影響を踏まえ、市内の訪問系及び通所系の障害福祉サービス等事業所に対して安定的な事業の継続を目的とし、抗原検査キットの配布を予算流用により対応するもの。

## 2 背景

静岡県では、7月29日に第7波の感染者急拡大に伴い、病院の病床使用率が上昇していることから「医療ひっ迫警報」を発令した。また、障害福祉施設の入所者が新型コロナウイルスに感染し病院へ入院後、症状が軽快し退院可能と医師が判断した場合は元の施設へ再受入れするよう協力要請したこともあり、県内35市町の入所系障害福祉施設へ抗原検査キットを配布し、施設で働く職員は検査をしている。

同じように障がいのある人と接する訪問系事業所及び通所系事業所の職員は、静岡県の支援の対象に含まれないため、市として対応する必要がある。

## 3 事業内容

浜松市内の訪問系150事業所及び通所系330事業所の計480事業所の従事者4,000人に対し、1週あたり1回、6週分の抗原検査キットの配布を行う。

【算定】配布分…6回分×4,000人（480事業所）×759円＝18,216,000円

## 4 事業費等

【障害保健福祉課】18,216千円

	事業	節	細節	金額(千円)
流用元	障害者自立支援給付事業 介護給付等事業	扶助費	扶助費	△18,216
流用先	障害者福祉運営経費	需用費	消耗品	18,216

9月補正にて流用戻しを行う予定